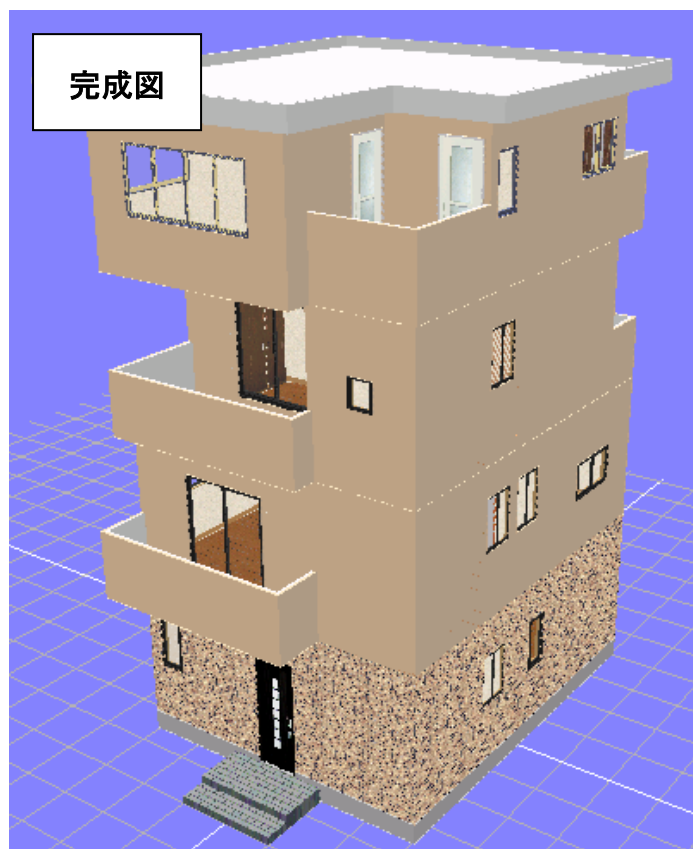


◆3Dマイホームデザイナー2004 で 4 階建てを作成する◆

3Dマイホームデザイナーでは、間取り作成では4階建てを自動的に作成することはできませんが、3D画面で4階分のフロアをパーツとして配置することで4階建てを作成することができます。



◆1階～3階と4階を分けて作成し、3D画面で積み木のように重ねて4階建ての家を作成します。

- [1] 1～3階までを間取り画面で作成し、立体化します。
- [2] 3階の屋根を削除し、天井を一部修正してから3Dファイル(.m3d)として保存します。
- [3] 間取り画面の2階フロアを利用して、4階の間取りを作成し立体化します。
- [4] 4階をお気に入りパーツとして登録します。
- [5] 3Dファイル(.m3d)として保存しておいた1～3階を開き、3階の上にお気に入りとして登録した4階を積み木のように配置して完成です。

[1] 1～3階までを間取り画面で作成し、立体化します。



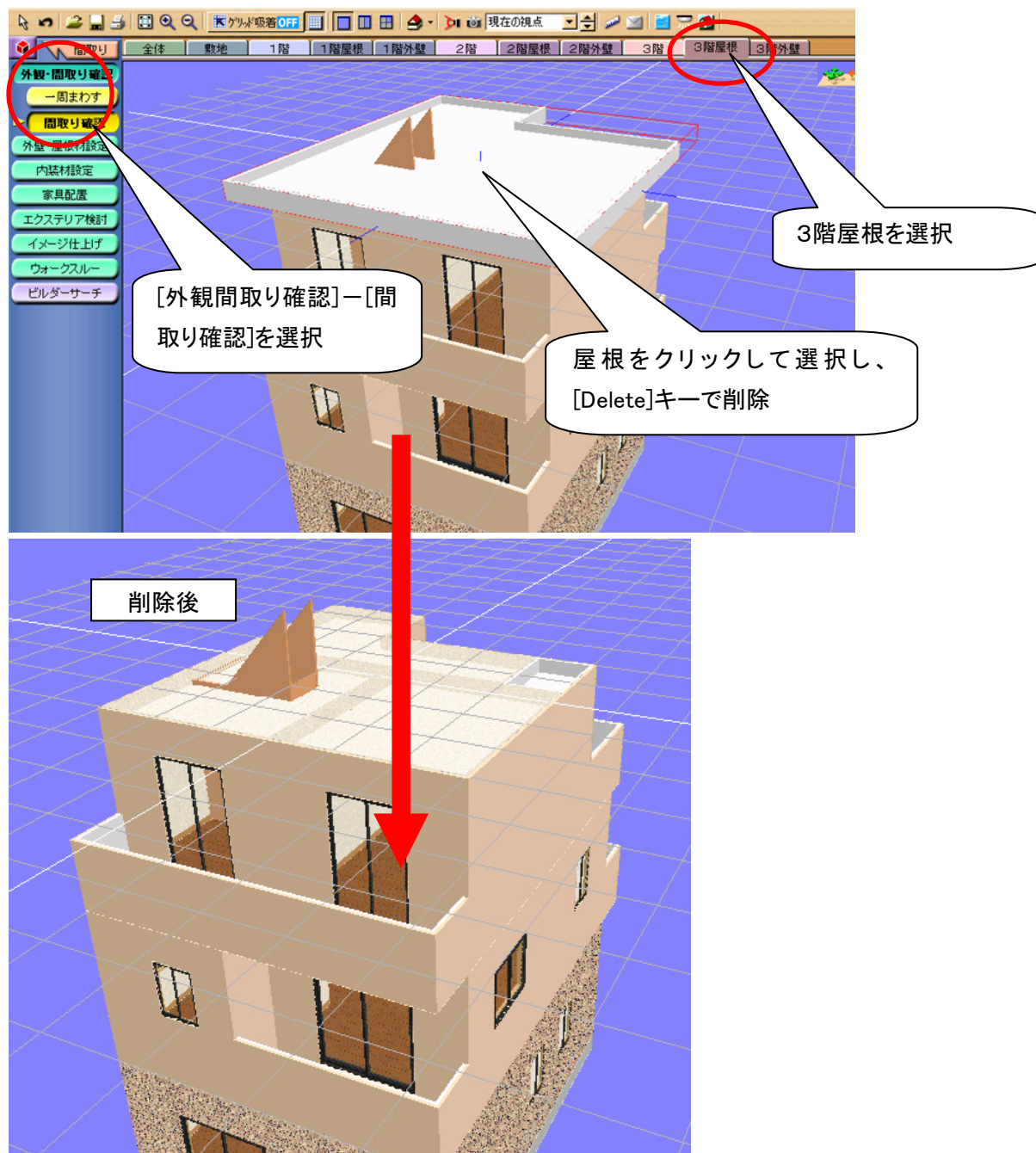
1. 間取り画面で 1 階～ 3 階を作成します。(ここでは 3 Dマイホームデザイナー2004 の間取りサンプルとして収録されている「都市型 3 階建て bien123.mwd」をそのまま利用しています。)

2. 3 階に 4 階に通じる階段を配置します。階段を配置後、立体化します。

〔2〕3階の屋根を削除し、3階に配置した階段上部の天井を一部修正してから3Dファイル(.m3d)として保存します。

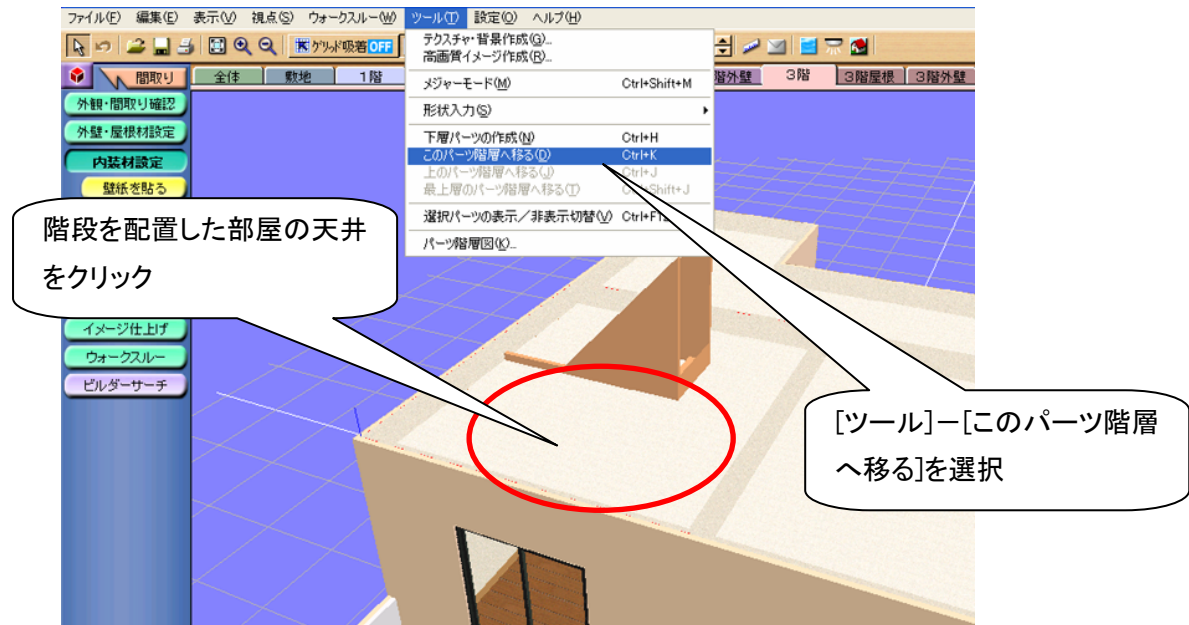
1. ナビの[外観・間取り確認]―[間取り確認]を選択し、フロアタブの[3階屋根]を選択します。屋根を選択し、[Delete]キーで削除します。

※屋根が表示されていない場合は、[非表示階層の表示方法]ボタンで表示・非表示を切り替えます。

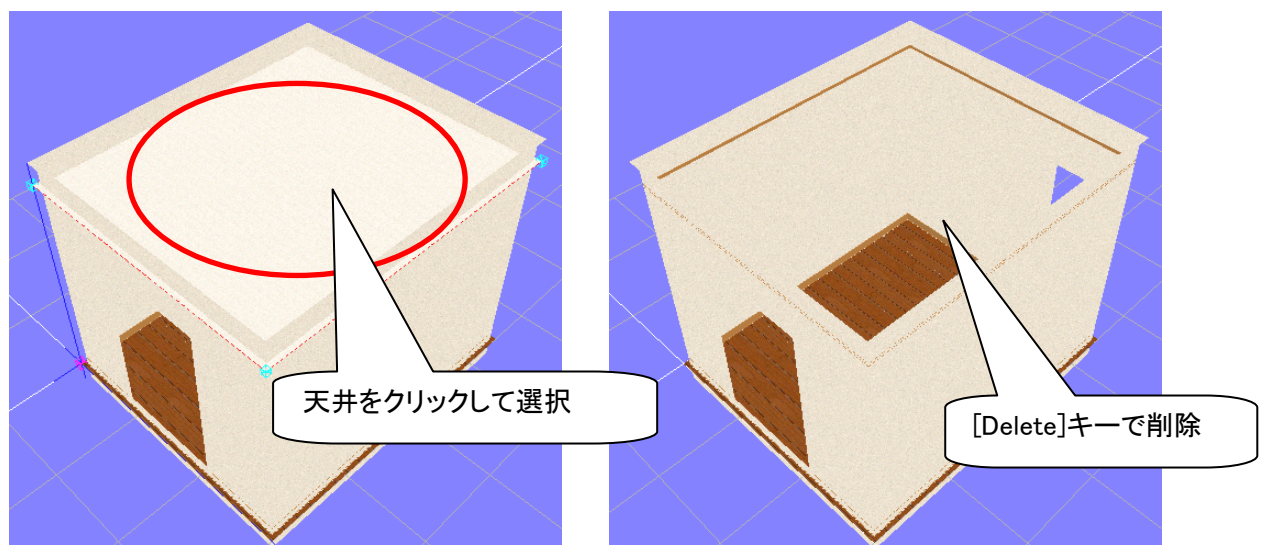


2. 3階に配置した階段の上部に穴を空けるために、階段を配置した部屋の天井を削除し、新たに新規形状ツールの[床・天井]ツールで天井を作成します。

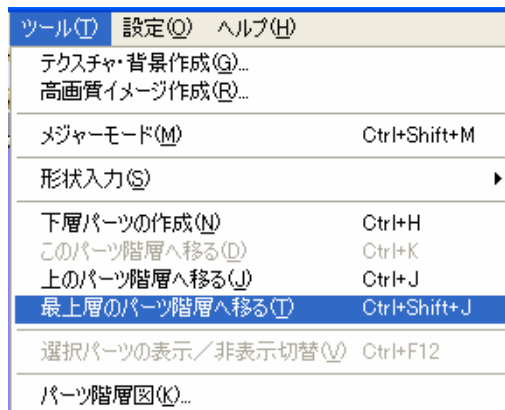
- ①ナビの[内装材設定]ー[天井材を貼る]を選択し、フロアタブの[3階]を選択します。
- ②階段を配置した部屋をクリックし、[ツール]メニューから[このパーツ階層へ移る]を選択します。



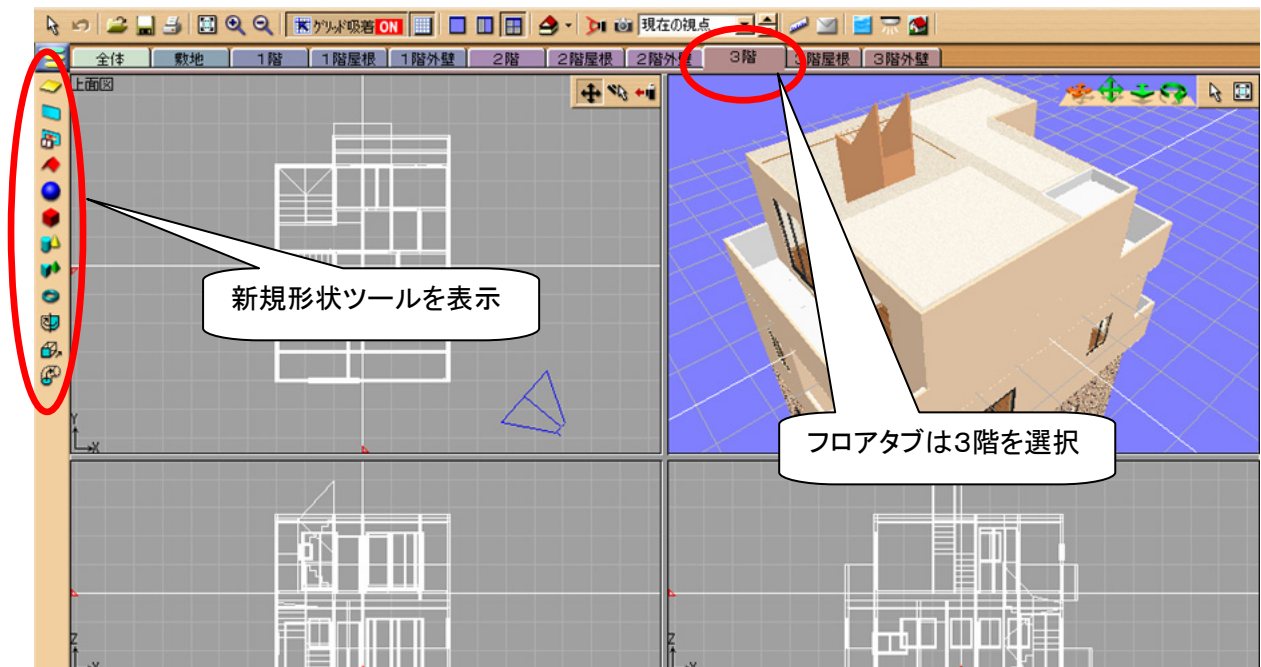
- ③階段を配置した部屋だけが表示されますので、天井をクリックして選択し、キーボードの[Delete]キーを押し、天井を削除します。



④[ツール]メニューから[最上階のパーツ階層へ移る]を選択します。

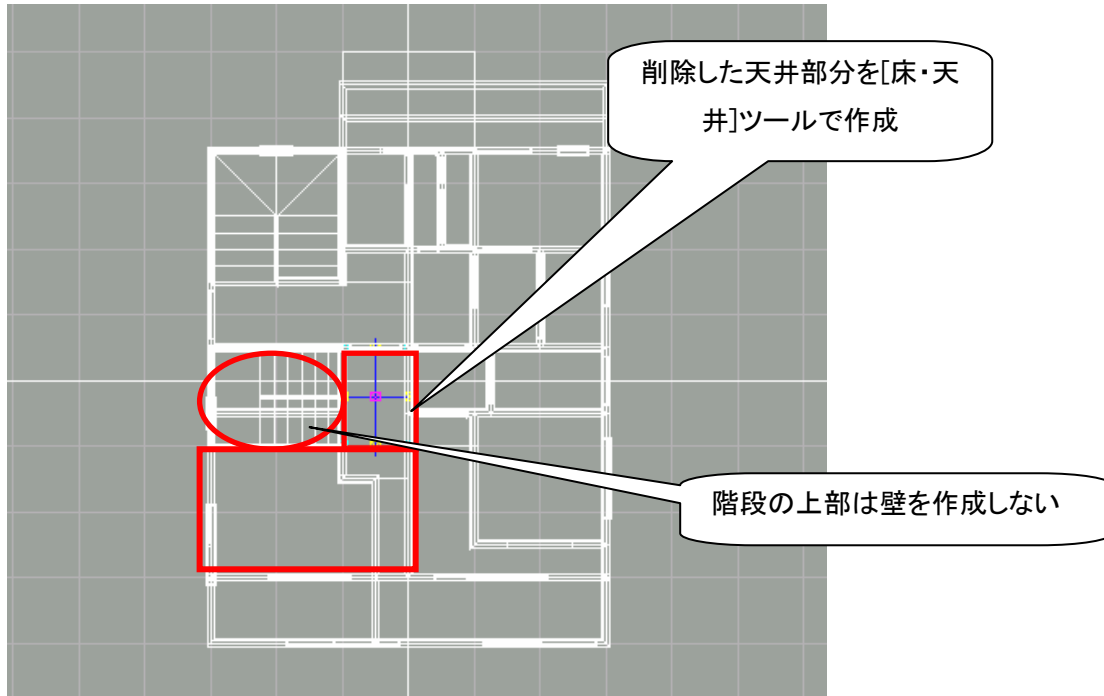


⑤階段部分を除いた天井を作成します。「新規形状パレット表示」ボタンをクリックし、新規形状ツールを表示します。フロアタブは[3階]を選択します。



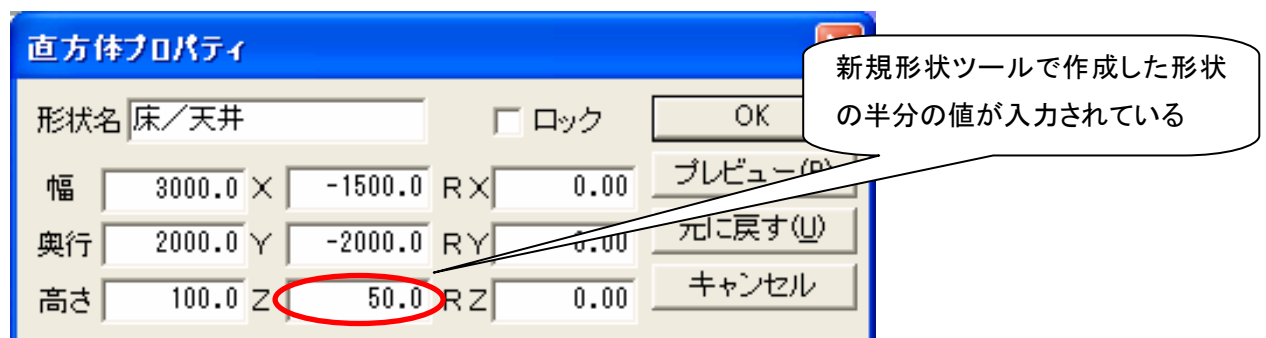
⑥[四面図表示]ボタンをクリックし、新規形状ツールの[床・天井]ツールを使い、階段部分を除いた部分に天井を作成しなおします。

※「グリッド吸着」ボタンをONにして作業することをお勧めします。

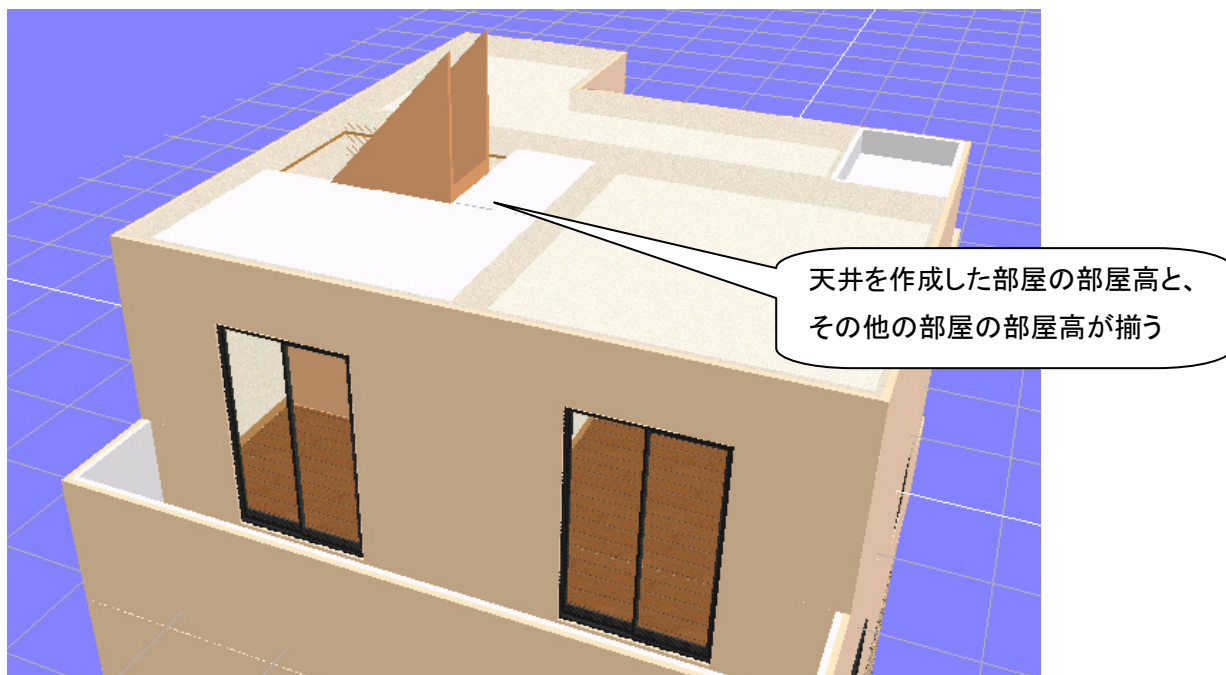


⑦作成した天井の高さを調節します。作成した天井をダブルクリックし、[直方体プロパティ]を表示します。表示された画面の「Z」の値に、[部屋高]+[作成した天井の半分の高さ]を入力します。これで他の部屋の天井の高さと同じ高さに配置できます。その他に作成した天井もすべて同じ作業をします。

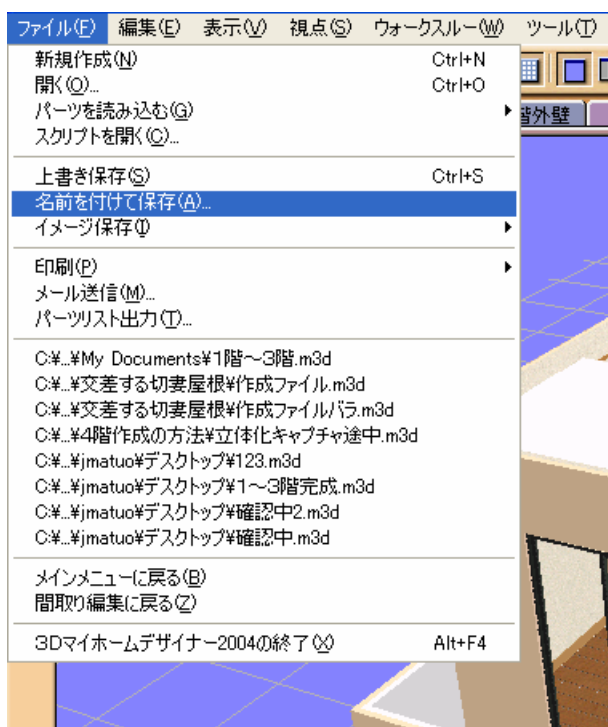
※ここでは、部屋高は 2500mm に設定されています。また、作成した天井の厚さは 100 mm ですので、計算式は「2500（部屋高）+50（作成した天井厚の半分）=2550 mm」を入力します。



ここで表示される「X・Y・Z」は、プロパティを表示している形状のピンク色のポイント(原点)の位置を示しています。



- ⑧作成した 3 D ファイルを保存します。[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]を選択し、任意の名前を付けて 3 D ファイル (.m3d) として保存します。



- ⑨[ファイル]メニューから[メインメニューに戻る]を選択し、メインメニューに戻ります。

〔3〕間取り画面の2階を利用して、4階の間取りを作成し立体化します。

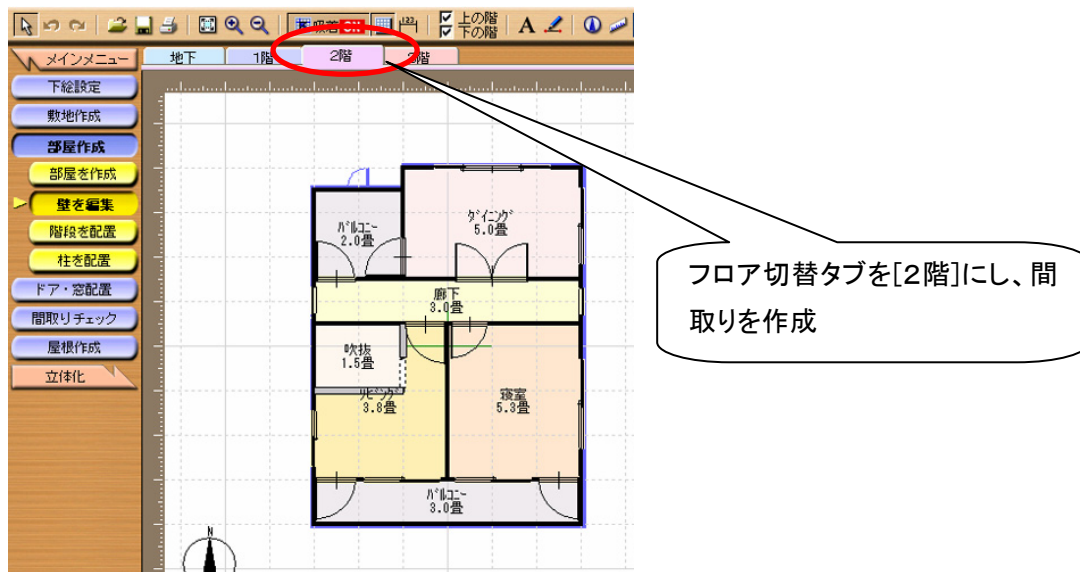
メインメニューから「新規作成」を選択します。

※モジュールは1階～3階と同じモジュールを指定してください。

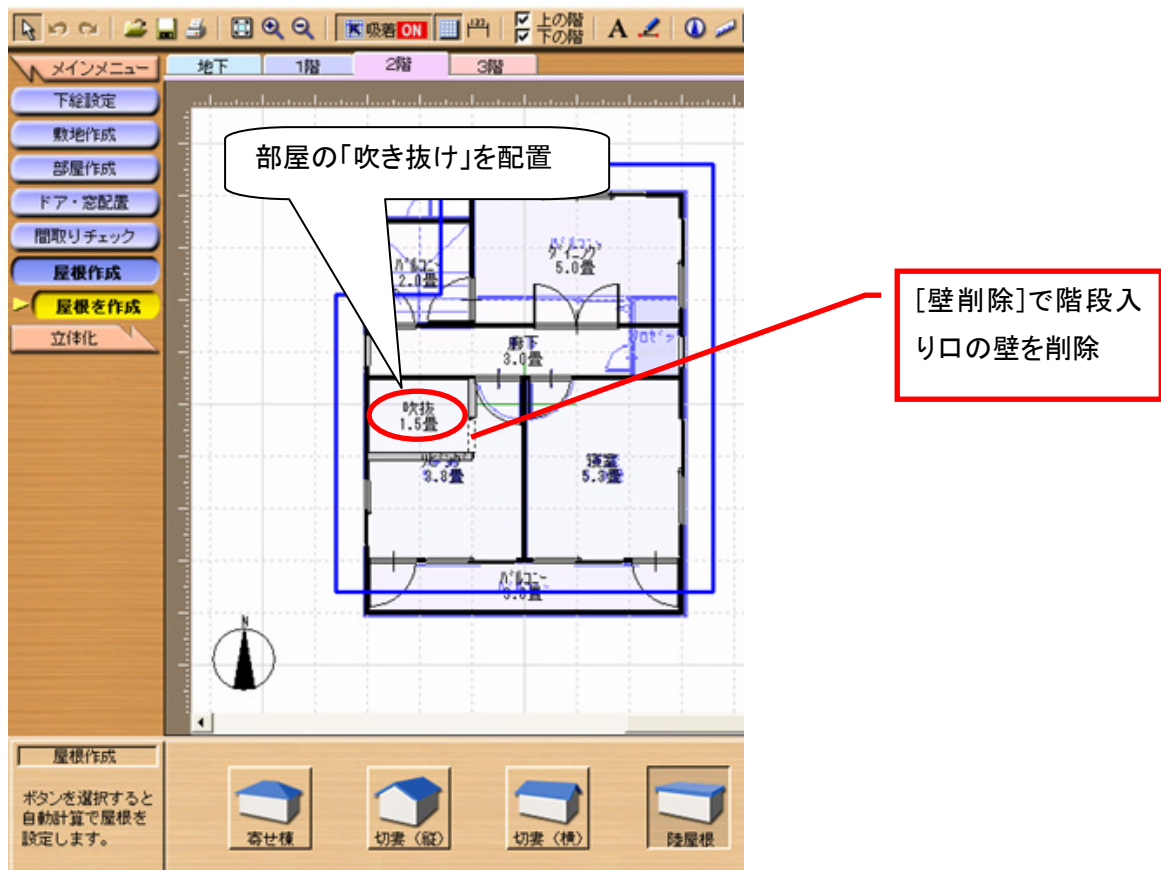
間取り画面の1階で間取りを作成すると、立体化時に建物の基礎の部分が自動的に作成されます。それを防ぐために、間取り画面の2階フロアに4階の間取りを作成します。

1. 間取り画面のフロア切替タブを[2階]にしてから、4階の間取りを作成します。

※敷地は作成しません。



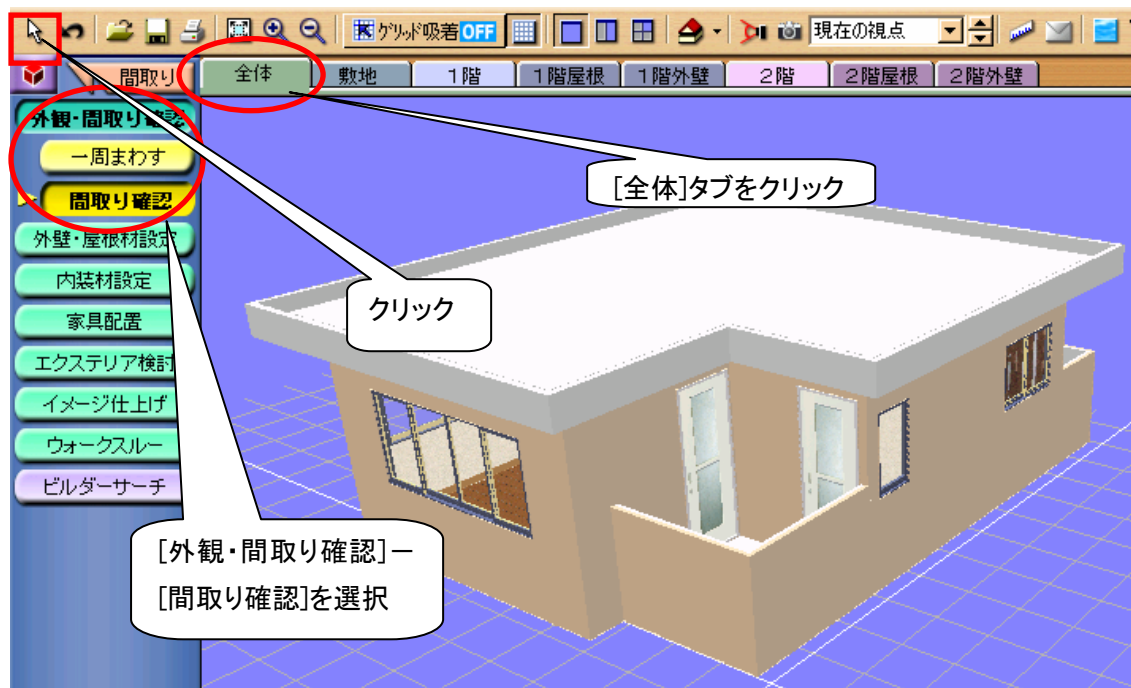
2. 3階の階段とつながる部分には、吹き抜けを配置して3階の階段上部をふさがないようにし、その吹き抜けを囲むようにして他の部屋を作成します。
3. 階段の昇降部分の壁は削除しておきます。



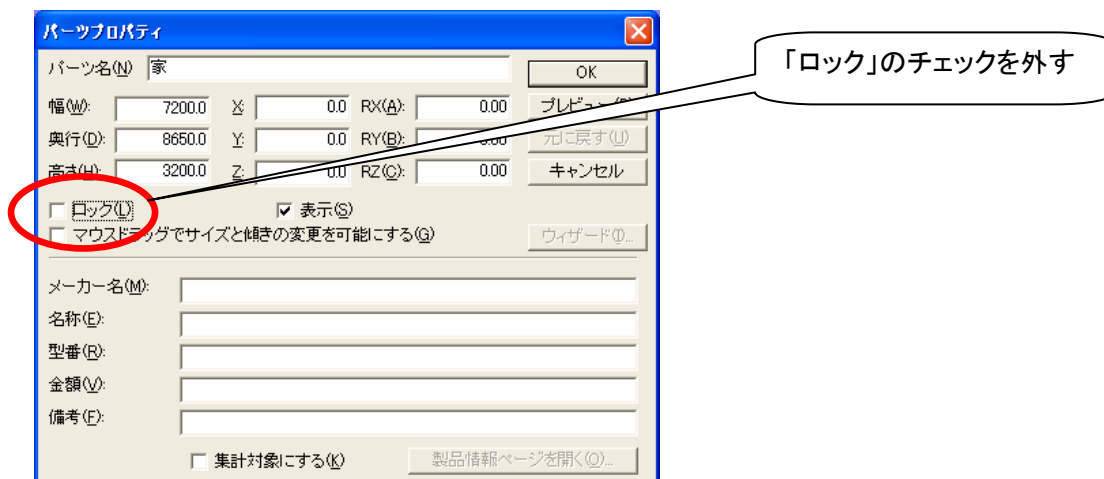
4. ナビの[屋根作成]－[屋根を作成]で屋根の種類を選択し、立体化ボタンをクリックします。
※ここでは「陸屋根」を選択しています。

〔4〕立体化した4階部分を「お気に入りパーツ」として配置しやすいように、4階全体の「パーツ基準点」(中心)を変更し、その後「お気に入りパーツ」に登録します。

1. ナビから[外観・間取り確認]－[間取り確認]をクリックし、フロアタブを[全体]にします。



2. ツールボタンの「選択」をクリックし、表示されている4階をダブルクリックし「パーツプロパティ」を表示します。
3. 「ロック」のチェックを外し、OKボタンをクリックします。



4. 後で3階の上に配置しやすいように4階の「パーツ配置基準点」を変更します。4階全体が選択されている状態で、[編集]メニューから[パーツ配置基準点設定]を選択し、[上下方向(Z軸)]を[下端(Z軸-)]に設定します。

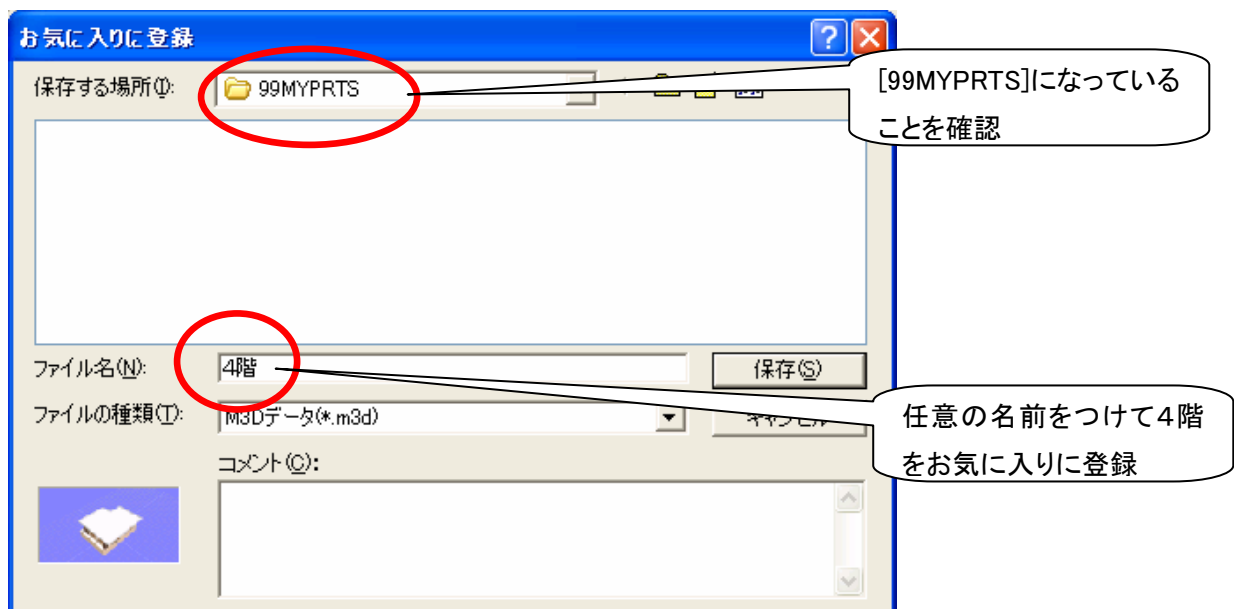
※「パーツ配置基準点設定」の画面を表示したときに、既に[下端(Z軸-)]が選択されている場合も、再度選択しなします。



5. 4階全体が選択されている状態で[編集]メニューから[お気に入りに登録]を選択します。



6. 保存する場所が「99MYPRTS」になっていることを確認し、ファイル名に任意の名前を付けてお気に入りに登録します。

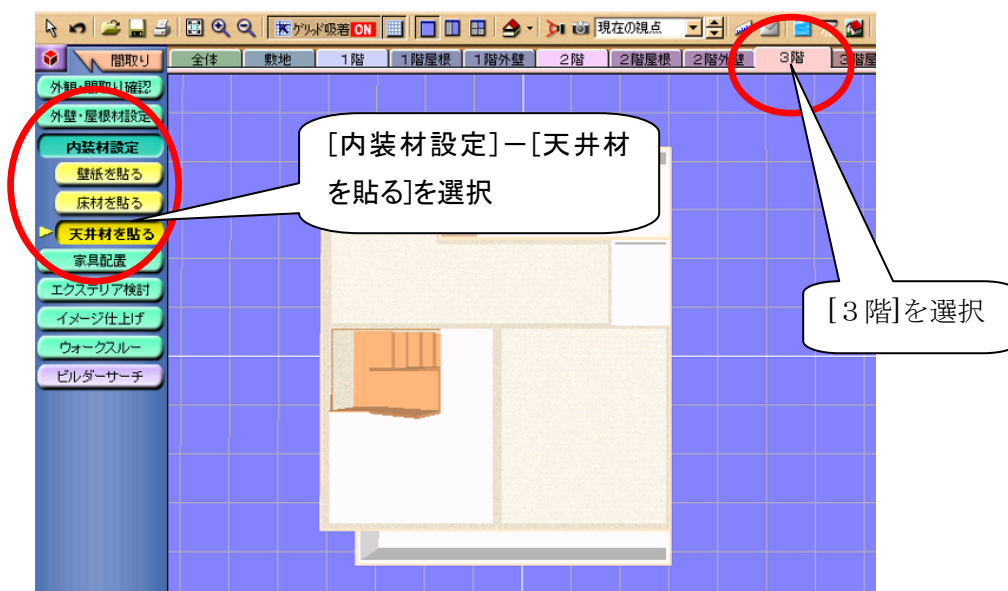


7. [ファイル]メニューから[メインメニューに戻る]を選択します。

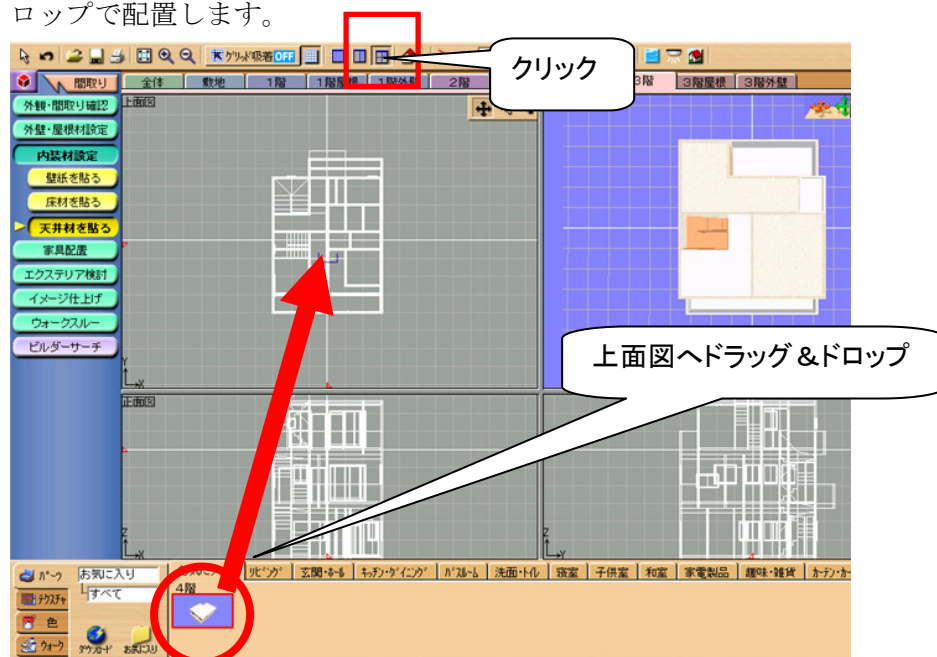
※このとき、保存確認ダイアログが開き、「ファイルを開く前に、変更を保存しますか？」と聞かれますが、お気に入りに登録は完了していますので、保存しなくても大丈夫です。

〔5〕3Dファイル(.m3d)として保存しておいた1～3階を開き、3階の上にお気に入りに登録した4階を積み木のように配置します。

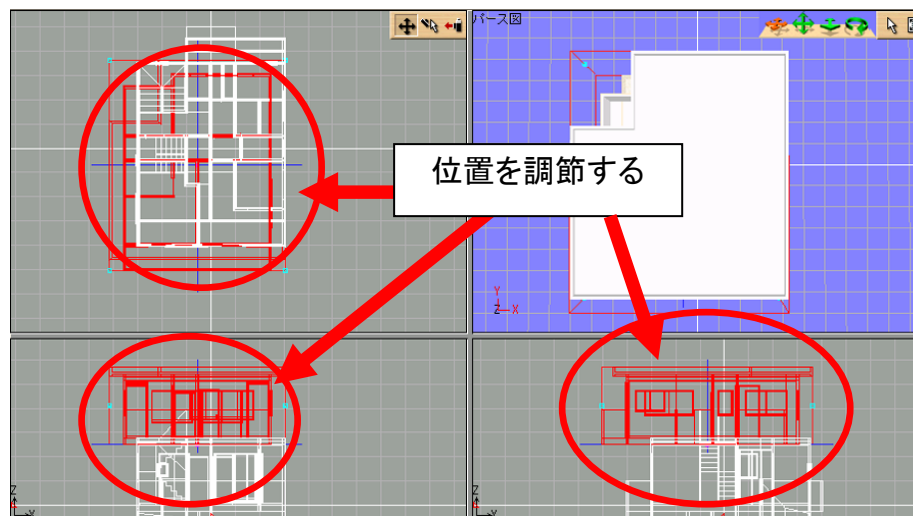
1. メインメニューの「ファイルを開く」から保存しておいた1階～3階のファイルを開きます。
2. ナビの[内装材設定]－[天井材を貼る]を選択し、フロアタブの[3階]を選択します。



3. 四面図表示のボタンをクリックし四面図表示にしてから、画面左下のパーツパレットから「お気に入り」を選択し、お気に入りとして保存した4階を[上面図]にドラッグ&ドロップで配置します。



4. 四面図を使って位置を調節し、完成です。



※状況に応じて、[拡大・縮小]ツールを使い、画面に表示されるサイズを変更すると位置の調節がしやすくなります。

